



ホームラン ニュース

発行: 船橋市野球協会少年学童部

責任者: 理事長 河崎 六郎

編集: 広報部

夏見台アタックス 5年ぶり4回目の優勝

船橋市秋季市民野球大会 少年学童の部

各支部の予選を勝ち抜いた16チームにより熱戦が繰り広げられた秋季大会は、11月16日に決勝戦の日を迎えました。船橋市運動公園野球場で行われた秋季大会決勝戦は、奇しくも習志野台ワンパクスと夏見台アタックスの春季大会決勝戦の再戦となり、春季大会を凌ぐ好ゲームとなりました。

試合は夏見台アタックスのエース木村くんと、習志野台ワンパクスのエース北村くんの両エースの好投で熱戦の火ぶたが切られて落とされました。3回の裏、4番高田君のセンターへの犠牲フライで先制した夏見台アタックスは、5回の表、2アウト・2・3塁のピンチを切り抜けると、その裏に、1番キャプテン角田君がレフトオーバーのランニングホームランを放ち追加点をあげました。

守備では、5回から木村君に変わってマウンドに上がった成沢君がしっかりと3イニングを0点に抑え、2対0で勝利し、夏見台アタックスが春のリベンジを果たしました。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
ワンパクス	0	0	0	0	0	0	0	0
アタックス	0	0	1	0	1	0	X	2

「念願の優勝」

夏見台アタックス

主将 角田 勇斗



11月16日、僕は秋季大会で優勝することができました。

相手は春に勝つ事ができなかった習志野台ワンパクスです。

もちろん船橋でつべんを取る事も大きな目標でしたがワンパクスを倒して春のリベンジをしたいという気持ちの方が大きかったかもしれません。

3回先頭バッターから続けてランナーが出

て4番バッターの犠牲フライで先取点を取りました。その後もずっと追加点が欲しいと思った。「なんとか塁に出よう」と強い気持ちがあったからか、僕はホームランを打つ事ができました。

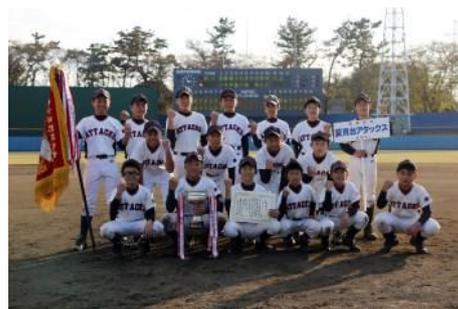
ホームインした時は嬉しくて応援席に向かってガッツポーズをしました。ホームランを打てた事、優勝できた事がとても嬉しいです。

この優勝とホームランは、チームみんなの努力、監督コーチの指導・いつも応援してくれるお父さんお母さんおじいちゃんおばあちゃんのおかげです。

チームのみんなですべて勝ち取ったこの優勝は

最高の思い出になると思います。

中学に行っても野球を続け頑張りたいです。



薬円台リトルスター 千葉日報杯のリベンジ

少年野球千葉県選手権大会(ろうきん旗争奪戦)

11月2日、ナスパ・スタジアムで開会式が行われた千葉県選手権(ろうきん旗)大会は、薬円台リトルスター、習志野台スターズ、習志野台ワンパクスの3チームがベスト4に勝ち上がり、船橋市の少年野球の実力の高さを示す大会となりました。

優勝は、準決勝で習志野台ワンパクスを破り、千葉日報杯に続き、船橋勢同士の戦いとなった決勝戦で、習志野台スターズを退けた薬円台リトルスターが、大会初優勝を飾りました。

薬円台リトルスター 主将 西川 僚祐



選手権大会出場！日報杯で準優勝した時に記者の人に「ろうきん旗は優勝します。」と言いました。

その時は、まだ優勝出来るのか不安だったけど次の日から大会に向けての練習が始まりました。

キャプテンとして何ができるのか？ ぼくは、声出しを心がけました。

練習の時は、デカイ声を出し、エラーした時もみんなに迷惑をかけないように楽しく元気にしたりキャプテンとして怒られるのも多かったです。

大会が始まってからは、みんなの気持ちが入っていて勝つという意識が強く感じられました。

準決勝では、全国3位のワンパクスに勝ち最後に優勝出来て 最高の思い出になりました。

これからも優勝チームのプライドをもち頑張りたいと思います。



サンデーズの追い上げを振り切り FTJ初優勝

江藤昭三杯争奪 船橋市少年学童野球新人大会

新人大会決勝戦は、昨年の低学年大会決勝でも戦っている両チームの顔合わせとなり、次の世代を担う新人戦にふさわしい引き締まった好ゲームとなりました。

FTJは3回、ヒットと盗塁などで2アウトランナー3塁にすると3番山口寛のセンター前ヒットで1点先制、4回にはヒットとバントでランナー2塁とし、6番伊能くんのレフトへのヒットにより1点追加しました。

対するサンデーズは6回追い上げを見せ、四球で出塁したランナーを3塁に進めると、捕免により1点を返しました。最終回、サンデーズはランナーを出し必至の反撃を試みますが、左翼手の好捕もあり惜しくも1点及びませんでした。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
サンデーズ	0	0	0	0	0	1	0	1
FTJ	0	0	1	1	0	0	X	2



FTJ 主将 小倉 幹夕
新人大会決勝という大舞台で僕たちFTJは日頃の練習の成果を発揮し、堅い守りとチームワークで優勝することができました。

試合は二対一という接戦で、僕たちは習志野サンデーズを下して優勝しました。

試合が終わった時は、チームメイトと喜びを爆発させました。

試合の内容は良いものでした。

すべての選手が個々の特長を出し全力でプレーできたと思います。

自分はキャッチャーとして内外野に指示を出しピッチャーの特長を生かすリードをしました。

バッティングでは、ヒットで出塁し先制のホームを踏んだことで、キャプテンとしてチームに勢いを与えたと思います。

このような大きな大会で優勝できたことは、大変うれしくとても気持ちいいので、攻守ともにレベルを上げ、来年もこの喜びを味わいたいです。



第2支部が第1支部の反撃を抑え勝利

支部対抗戦

11月23日、学童部 優秀選手表彰式に先立って、各支部の所属チームから選抜された37人の精鋭達による、支部対抗戦が高瀬グラウンドで行われました。

代表戦の緊張からか守備の乱れた第1支部は、初回到3点を奪われるものの徐々に本来の力を取り戻し、2回以降は無得点に抑える頑張りを見せて反撃の機会をまちます。しかし、ランナーは出すものの第2支部の堅い守りに阻まれて、第1支部の反撃も4回に1点を返すに止まり、支部対抗戦は、3対1で第2支部が勝利し、その幕を閉じました。

第1支部 選抜チーム



第2支部 選抜チーム



- | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|-------|--------|
| 松田 駿太 | 清水 祐希 | 中村 遙斗 | 成沢 秀人 | 馬場 洸太 | 門前 侑祐 |
| 宗像 慶太 | 水口 太貴 | 布留川 丈也 | 長谷川 大駒 | 伊藤 玲央 | 竹下 光太郎 |
| 菊池 怜穂 | 山本 大聖 | 城所 駿 | 木下 海大 | 川野 凛 | 石川 諒 |
| 澤田 大河 | 鈴木 智裕 | 石塚 雄一郎 | 村上 賢太郎 | 島田 凌輔 | 小林 海斗 |
| 小川 心太郎 | 谷内 慎之介 | 末水 大貴 | 田代 智也 | 田中 壘 | |
| 加藤 公翔 | 林 祥大 | | 伊能 隼也 | 出口 翔大 | |
| 林 駿哉 | 小山 剛 | | 樫村 竜唯 | 渡辺 旭 | |

船橋Bチーム準優勝(第2支部) 五市親善野球大会

11月11日から2日間の日程で、鎌ヶ谷、市川、安孫子、浦安、船橋から2チームの選抜チームが参加する、五市親善野球大会が開催されました。船橋からは、各支部ごとに選手を選抜して大会にのぞみ、第2支部に所属するチームから選出された船橋Bチームが、トーナメントを勝ち上がり準優勝の栄冠に輝きました。

第2支部の選手・父兄のみなさんから、大会への思いを寄稿して頂きましたので掲載します。

若潮スローズ 掛村 浩輝

僕は五市親善大会に出場できる事が決まって嬉しかったけれど、不安の方がとても大きかったです。ですが、初めて第二支部のチームのみんなと顔合わせをしたら少しだけ不安がなくなりました。

代表チームでの最初の試合は船橋第一支部との練習試合。その試合に勝てたことが嬉しいと共に自信となり、第二試合の船橋選抜との試合で勝った時に自分たちが強いということが分かりました。

我孫子市で行われた五市親善大会では、初戦の鎌ヶ谷Bチームとの試合に途中からだったけれど、出られたことがすごく嬉しかったです。

準決勝も勝って「もしかしたら優勝できるかも！」と思いました。

決勝戦では、いきなり相手チームのムードになってしまい、あまり自分達のムードに出来なくて負けてしまったけれど、控えの選手たちはスタメンの選手たちがベストなプレイが出来るように、攻撃の時はベンチの席を譲ったり、競い合ってベンチ前に出て声を張り上げて応援したり、4回しか会ったことがないメンバー達とは思えないほどのベンチ内の一体感を感じながら「準優勝」という結果を残せた事がとても嬉しかったです。

あまり試合には出られなかったけれど、五市親善大会に出られた事自体が僕の一生の思い出です。

藤上ディアーズ 高橋 拓充

五市親善大会の選手に選ばれた時は、驚いたしキャプテンとしての参加だったので少し緊張したけど嬉しかったです。チームの代表としてみんなの分も頑張ろうと思いました。

第二支部の選抜選手と初めて集まった時、他のチームのメンバーはうまい人たちばかりでまとめきれかなと少し不安でした。

練習は1日だけで次の日は第一支部選抜チームと船橋選抜チームと練習試合をしました。第二支部のみんなは、よく打つし、守備もうまいなと思いました。この練習試合は勝ち、チームが団結できたと思いました。

そして、本番はみんな気合いが入っていました。この調子でいけば絶対に勝てると思いました。1回戦・2回戦と連勝して決勝。相手は、市川選抜ですごく強そうでした。でも、絶

対に優勝できると思って挑みました。

結果は負けてしまいましたが悔いのない野球ができました。いい思い出ができました。来年大会に出る5年生、優勝できるように頑張ってください。

法典コンドル 國末笙太

ぼくが五市親善大会に選ばれた時は飛び上るほどうれしかった。

五市メンバーでの顔合わせがとても楽しかった。いざみんなに会ってみると、体格の違いに驚かされた。ぼくは小さい方で体格では負けているけど、精一杯ぼくが出来る事をやろうと思った。

自分のチームではピッチャーをやっている、五市メンバーのピッチャー達のボールのスピードは速く、コントロールは正確で、ぼくはあせりの気持ちからボールが上手くコントロール出来なかった。

バッティングも『必ず打ってやる!』と言う気迫がひしひしと伝わってきた。

ぼくのチームは二回勝ち、決勝に進んだ。練習を合わせてまだ数回しか同じチームとして野球をしてないけれど、優勝したいと思う気持ちでみんなが一つになった気がした。決勝戦の相手は市川市のチームで、中には市の選抜の子もいてどんな試合になるか楽しみだった。

結果は惨敗だった。だけど、みんな最後まで仲間を応援してがんばった。

その後、野球以外で五市のメンバー達と会えた時に、ユニフォーム姿では強そうに見えたメンバーが、いつもの同級生と変わらず、より一層仲良くなった。また監督からも励ましの言葉をもらい、本当に参加できて良かったと思った。

中学でも野球を続けたいと思っている。ぼくが今出来る事を全力で頑張りたい。そしていつか、このメンバーと再会した時に今度はぼくが一目置かれる存在になりたい。

「五市親善大会 船橋第二支部代表に携われて」

FTJ 滝口祐子

10/11~12に行われた五市親善大会に船橋第二支部代表としてFTJから田邊・滝口の2選手が出場し、両選手の母も介護員としてベンチ入りさせて頂きました。各チームか

らの招集ということで個性の強い選手が多いのかと思っておりましたが、試合中は全選手がチームの勝利のために貢献しチームワークのとれた良いチームでした。さすが各チームから選ばれてきた選手達だと感じておりました。

この大会を通じて監督・コーチ・選手に恵まれ、この大会のみで解散してしまうのは惜しく、今後もこのメンバーで試合がしたくなるような素晴らしいチームでした。まさにチーム全員で勝ち取った準優勝。メンバー全員がこの大会により今後の自信になったようにも感じられました。

また、この大会を期に第二支部代表が集まった選手同士はもちろんのこと、父母同士の交流も深まり、大会後も親しくお付き合いをさせて頂いております。今後も同世代として末永いお付き合いが出来れば幸いです。息子が野球を続けてきてくれたおかげでこのような素晴らしい出会いと経験をさせて頂けたことに感謝したいと思います。

五市親善大会感想

藤上ディアーズ 吉澤順子

この度、五市親善大会にて、アナウンス係りとして参加させて頂きました。

いつもとは違い、バックネット裏のアナウンス室から間近で試合観戦をさせて頂き、いつも以上に選手達の真剣な表情やプレーがよく見え、また、ボールの勢いも近くで感じる事ができ、とても感慨深かったです。

船橋Bチームは、即席チームとは思えないほどの一体感・盛り上がりで、他のどのチームよりも一番楽しそうにプレーをしていました。試合を重ねていくごとに、選手達の連帯感がどんどん増してゆき、普段から一緒にプレーをしている仲間かと思わせるほどでした。これも、チームを率いてくださったスタッフの皆様のお蔭かと思えます。

選手達がこの大会で経験し得たことを、この先いろいろな場面で発揮できるよう、頑張してほしいと思います。

このように親子共に貴重な体験の場を与えてくださいました、学童部をはじめ、関係者の皆様に感謝申し上げます。

28名の選手が喜びの受賞 優秀選手表彰式

11月23日、今シーズン行われた大会で活躍した選手28名が、優秀選手として表彰されました。受賞した選手には、船橋市野球協会少年学童部 河崎理事長より表彰状と記念のメダルが贈られました。



習志野台ワンパクス	北村	優	スリーアローズ	山本	大聖
習志野台ワンパクス	諸隈	惟大	ホワイトビーストロング	大柴	理央
夏見台アタックス	津田	歩夢	ホワイトビーストロング	佐藤	瑠希
夏見台アタックス	井上	泰志	三山スワローズ	佐藤	岳仁
薬田台リトルスター	西川	僚祐	前原エイトマン	吉鶴	翔瑛
薬田台リトルスター	永戸	涼世	藤上ディアーズ	吉澤	望史
海神スパローズ	小寺	海偉	藤上ディアーズ	藤田	和史
高郷スターズ	水口	太貴	FTJ	山寄	修太
習志野台スターズ	澤田	大河	FTJ	伊能	隼也
西船ウイングス	吉田	絢哉	法典コンドル	國末	笙太
習志野台ワンパクス	岡田	京也	西海ドラゴンズ	伊藤	玲央
習志野台ワンパクス	林崎	祐樹	夏見台アタックス	加藤	拓海
薬田台リトルスター	坂口	幹幹	西船ウイングス	木下	海太
習志野台スターズ	磯谷	優心	小栗原ベアーズ	三浦	愛香

ニッセイ少年野球教室開催！

12月14日、第1回ニッセイ少年野球教室を開催致しました。小学4～6年生を対象に、船橋市・習志野市から8チーム92名、また多くの指導者の方にもご参加頂き、天候に恵まれる中、大盛況のうちに終えることができました。

ニッセイ野球部による楽しい指導、そして社会人トップクラスの迫力あるプレーに目を輝かせる子供たちの姿、そして、教室終了後に多くの子ども達が選手にサインのおねだりに集まる様子が特に印象的でした。

また、大抽選会の賞品だった現役プロ野球選手サインの効果はすごかったです!! 運営側も「ニッセイ野球部のOBかな?」と思っていたところにまさかの「巨人坂本」、「日本ハム大谷」といったビッグネーム。当選した子が羨ましい限りです(笑)

船橋市では初の野球教室開催でしたので、ご不便をおかけした点多々あったかと存じますが、ご協力いただき本当にありがとうございました。今回を機に、ぜひ毎年恒例のイベントとして定着させていきたいと考えております。また、ニッセイ野球部は、毎年7/20頃に東京ドームで開催される全国大会「都市対抗野球」に大阪代表として出場しております。ぜひ、多くの皆様に応援に駆け付けていただければ幸いです。

今後とも、何卒宜しくお願い致します。

日本生命保険(相) 船橋支社

次長 中谷 利

ベース・ウォール設置 高瀬グラウンド

10月2日に船橋市高瀬町運動広場で、プロ野球80周年記念事業「未来の侍プロジェクト」として千葉ロッテマリーンズより船橋市に壁当て遊びに使うベース・ウォールが贈呈されました。

ベース・ウォールは、高さ 2.7メートル、幅 7.2メートルの大きさで、特殊硬質ウレタンフォームのボードをFRP(繊維強化プラスチック)でコーティングしてあります。



大会成績

新人大会

優勝	FTJ
準優勝	習志野サンデーズ
第三位	塚田クラブ
	小栗原ベアーズ

秋季大会

優勝	夏見台アタックス
準優勝	習志野台ワンパクス
第三位	薬田台リトルスター
	西船ウイングス

千葉県少年野球低学年

(ロッテ旗争奪戦)

第三位	宮本ビーバーズ
-----	---------

少年野球千葉県選手権大会

(ろうきん旗争奪戦)

優勝	薬田台リトルスター
準優勝	習志野台スターズ
第三位	習志野台ワンパクス

東武鉄道杯少年野球大会

準優勝	海神スパローズ
-----	---------

5市親善少年野球大会

準優勝	船橋Bチーム(第2支部)
-----	--------------

千葉県少年野球地域対抗

6年生選抜大会

優勝	船橋地域(選抜)
----	----------

～ 編集後記 ～

平成26年は、船橋学童野球の強さが目立ったシーズンだったと思います。最後の試合となる選抜大会も船橋選抜が優勝しシーズンを締めくくりました。

選抜大会については、特集としてお知らせしたいと思います。(広報部)